

種別	山岳ガイド			自然ガイド		
	国際山岳ガイド	上級登攀ガイド	登攀ガイド (上級登攀ガイド資格 研修課程)	山岳ガイド	登山・山地ガイド	里山ガイド
ガイド資格 区分による 職域範囲	国内はもとより国際山岳ガイド連盟(以下UIAGM)加盟国において、その加盟国の法律に反しない範囲で、全ての山岳ガイド行為を行うことができる。	日本国内で季節を問わず全ての山岳ガイド行為を行うことができる。 但し、山岳スキーおよびその分野に該当するもの(注)を選択しなかった者は、これを除く。 また、本会ガイド技術委員に申請し、国際アスピランガイドとして認定された者は、3年以上の実務経験を有する国際山岳ガイド(UIAGM)の管理責任下において、同じ行程での国際山岳ガイド行為ができる。 (注)テレマークスキー、スノーボード等々によるガイドングがこれにあたる。	国内において極めて困難な岩壁、氷壁等の登攀ルートを除き、全ての地域(注1)で季節を問わずガイド活動を行うことができる。登攀ガイド資格は、上級登攀ガイド資格を得るための課程であるので、特に許可をされた者(注2)を除き、この暫定資格の取得後3年以内に上級登攀ガイド資格を取得しなければならない。 (注1)本会の定めるガイドング・グレード表の4級上ルート以下。但し、上級登攀ガイド資格者の管理下においては、これを除外する。 (注2)平成16年3月末日時点での登攀ガイド資格認定者、および病気、怪我等での休業期間を認定された者。	国内において困難な岩壁、氷壁ルートを除き、全ての地域(注)で季節を問わずガイド行為を行うことができる。 (注)本会の定める登攀ガイドング・グレード表の2級上ルート以下	国内において無積雪期のよく整備された登山道(注)、遊歩道、および四季を通じた里山、高原、低山、森林、原野、河川を含む地域でのガイド行為を行うことができる。 (注)一般のガイドブック等で難路、険路、不整備、岩場技術、氷雪技術が必要とされるところは含まない。本会の定める登攀ガイドング・グレード表の山地ガイドの範疇を参照。	国内において四季を通じて森林や野山、河川を含む地域など人間社会と隣接する里地・里山地域での自然や民俗を解説するガイド行為を行うことができる。
受験資格	満23歳以上で上級登攀ガイド資格を有し、且つ上級登攀ガイドとして2年以上の実務経験を有する者。但し、上級登攀ガイドとして山岳スキーを選択しなかった者は除く。	満20歳以上で上級登攀ガイド資格研修課程(登攀ガイド)を終了した者。または満23歳以上の山岳ガイド資格者で、且つ、山岳ガイドとして3年以上の実務経験を有し、上級登攀ガイド資格者が推薦する者。	満20歳以上で健康で体力があり、本会の定める登山経験・技術基準を満たす者。	満20歳以上で健康で体力があり、本会の定める登山経験・技術基準を満たす者。	満20歳以上で健康で体力があり、本会の経験・技術基準、知識水準を満たす者。 ・通算120日以上登山経験を有し、内20日間が積雪期である者。	満20歳以上で健康で体力があり、本会の経験・技術基準、知識水準を満たす者。 ・通算110日以上登山経験を有し、内10日以上積雪期の登山経験を有する者。

審査方法	書類審査、筆記試験、実技検定での認定	書類審査、筆記試験、実技検定での認定	書類審査、実技適性試験、筆記試験、実技検定での認定	書類審査、実技適性試験、筆記試験、実技検定での認定	書類審査、筆記試験、実技検定での認定	書類審査、筆記試験、実技検定での認定
受験申請書類 * 筆記試験申請時提出書類	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 登山歴報告書、ガイド歴報告書(正会員団体代表者の承認を得たもの) 免除規定を適用できる場合に必要の証明または推薦状 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 山岳遭難保険加入証書の写	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 登山歴報告書、ガイド歴報告書 上級登攀ガイド資格者の推薦状(山岳ガイド資格者で、3年以上の実務経験を有する者) 免除規定が適用できる場合に必要の証明 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 山岳遭難保険加入証書の写	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 住民票 登山歴報告書、ガイド歴がある場合にはその報告書 免除規定が適用できる場合に必要の証明 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 山岳遭難保険加入証書の写	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 住民票 登山歴報告書、ガイド歴がある場合にはその報告書 免除規定が適用できる場合に必要の証明 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 山岳遭難保険加入証書の写	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 住民票 登山歴報告書、ガイド歴がある場合にはその報告書 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 免除規定が適用できる場合に必要の証明	受験申請書 + 顔写真3枚(各科目毎の受験申込書とは別に必要) 住民票 登山歴報告書、ガイド歴がある場合にはその報告書 健康診断書(受験申込前3ヶ月以内に受診したもの) 検定試験受験誓約書 免除規定が適用できる場合に必要の証明
実技検定試験時の提出書類(二次試験)	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分 山岳遭難保険加入申込書または加入済証書の写し	各実技科目毎の提出書類 受験申込書 最初の申請時提出書類から変更のあった内容についての再提出部分 山岳遭難保険加入申込書または加入済証書の写し
各科目の有効年数	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。	各科目毎の合格有効年数は、合格証または免除認定書発行日から3年目の当該日とする。

<p>ガイド 資格認定</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者には正会員団体より年会費の納付の確認の後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証の国際に変更したもの)、国際山岳ガイド証、国際山岳ガイドバッヂを付与する。尚、年会費は、年度中の場合、資格間の差額(入会金および年会費)のみ徴収する。</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者には正会員団体より所定の入会金および年会費が納付された後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証)およびガイドバッヂを付与する。また、年度中では資格間の会費(入会金および年会費)差額のみ徴収し、新資格のガイド資格証を付与する。</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者でガイド業務を行う者は、本会正会員団体に入会し、正会員団体より手続を行う。正会員団体より所定の入会金および年会費が納付された後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証)およびガイドバッヂを付与する。すでに本会正会員である場合には、年度中では資格間の会費(入会金および年会費)差額のみ徴収し、新資格のガイド資格証を付与する。</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者でガイド業務を行う者は、本会正会員団体に入会し、正会員団体より手続を行う。正会員団体より所定の入会金および年会費が納付された後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証)およびガイドバッヂを付与する。すでに本会正会員である場合には、年度中では資格間の会費(入会金および年会費)差額のみ徴収し、新資格のガイド資格証を付与する。</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者でガイド業務を行う者は、本会正会員団体に入会し、正会員団体より手続を行う。正会員団体より所定の入会金および年会費が納付された後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証)およびガイドバッヂを付与する。すでに本会正会員である場合には、年度中では資格間の会費(入会金および年会費)差額のみ徴収し、新資格のガイド資格証を付与する。</p>	<p>全科目に合格した者へは、ガイド資格認定書を発行する。認定書受給者でガイド業務を行う者は、本会正会員団体に入会し、正会員団体より手続を行う。正会員団体より所定の入会金および年会費が納付された後、本会よりさらにガイド資格証(本会正会員証)およびガイドバッヂを付与する。すでに正会員である場合には、年度中では資格間の会費(入会金および年会費)差額のみ徴収し、新資格のガイド資格証を付与する。</p>
<p>資格更新</p>	<p>資格更新は3年間に4日間以上の資格更新研修を履修することにより更新される。満55歳を越える者は3年に2日間の机上研修を履修することにより更新される。 (更新のながれ) 資格更新研修申請書+研修費納入 更新研修 更新研修修了書</p>	<p>資格更新は3年間に4日間以上の資格更新研修を履修することにより更新される。満55歳を越える者は3年に2日間の机上研修を履修することにより更新される。 (更新のながれ) 資格更新研修申請書+研修費納入 更新研修 更新研修修了書</p>	<p>登攀ガイド資格には更新がない。この資格を得た者は、資格認定書発行日から3年以内に上級登攀ガイド資格を取得しなければならない。取得しない者は、本会の山岳ガイド資格を選択することも出来る。但し、平成16年3月末日時点での登攀ガイド資格者で、上級登攀ガイド資格を取得しない者は、3年間に4日間以上の資格更新研修を履修することにより更新される。また、満60歳を越える者は3年に2日間の机上研修を履修することにより更新される。</p>	<p>資格更新は3年間に3日間以上の資格更新研修を受講し、更新申請する。満60歳を越える者は3年に2日間の机上研修を受講し更新申請する。 (更新のながれ) 資格更新研修申請書+研修費納入 更新研修 更新研修修了書</p>	<p>資格更新は3年間に2日間以上の資格更新実技研修を受講し、更新申請する。満65歳を越える者は3年に2日間の机上研修を受講し更新申請する。 (更新のながれ) 資格更新研修申請書+研修費納入 更新研修 更新研修修了書</p>	<p>資格更新は3年間に2日間以上の資格更新実技研修を受講し、更新申請する。満65歳を越える者は3年に2日間の机上研修を受講し更新申請する。 (更新のながれ) 資格更新研修申請書+研修費納入 更新研修 更新研修修了書</p>

種別		山岳ガイド				自然ガイド		
区分		国際ガイド	上級登攀ガイド	登攀ガイド (上級登攀ガイド 資格研修課程)	山岳ガイド	登山・山地ガイド	里山ガイド	
一 次 試 験	書 類 審 査	個人情報	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況	提出書類の完備、健康診断結果、免除規定適用審査、山岳保険加入状況
		山行日数	500日以上	500日以上	400日以上	300日以上	200日以上	100日以上
		雪山経験	標高2500m以上150日以上	標高2500m以上150日以上	標高2000m以上100日以上	標高1500m以上100日以上	標高1500m以上30日以上	10日以上
		岩壁・岩稜の登攀歴	100ルート以上(うち冬期20ルート以上、その中で5ルート以上は5級ルート以上を、一部または全部をリードしていること。	100ルート以上(うち冬期20ルート以上、その中で5ルート以上は5級ルート以上を、一部または全部をリードしていること。	50ルート以上(うち冬期10ルート以上、その中で3ルート以上は、5級ルート以上を、一部または全部をリードしていること。	岩壁、岩稜あわせて10ルート以上その中で3ルート以上は、4級ルート以上を、一部または、全部をリードしていること。	ゲレンデで4級以上、15m以上のルートを10回以上登ったことがあること。	10日以上
		氷登り	80度以上20m以上の氷壁に登れること。	80度以上20m以上の氷壁に登れること。	60度以上20m以上の氷壁に登れること。	45度以上20m以上の氷壁あるいは雪壁を確実に登り下りできること。	40度程度の雪渓を、アイゼン、ピッケルを用いて確実に登り下りできること。	
		沢登り	30ルート以上	30ルート以上	15ルート以上	10ルート以上	5ルート以上	
		山岳スキー	60日以上	30日以上	30日以上	山岳スキーガイドを取得するものは、30日以上		クロスカントリースキー20日以上
		氷河を有する海外登山歴	45日以上	30日以上	15日以上			
		300m以上高度差のある岩壁・岩稜の登攀歴	20ルート以上(継続登攀可)	10日以上または3ルート以上(継続登攀可)				
		日数	150日以上	100日以上	50日以上	50日以上		
		雪山	22ルート以上	15ルート以上	7ルート以上	5ルート以上		
		岩壁	10ルート以上	10ルート以上				
		岩稜	10ルート以上	10ルート以上	5ルート以上	2ルート以上		
		沢登り	10ルート以上	10ルート以上	10ルート以上	2ルート以上		
山岳スキー	15日以上	10日以上	5日以上	2ルート以上				

	実技適性試験			懸垂下降とロープワークの一部および体力調査	懸垂下降とロープワークの一部および体力調査		
	筆記試験	国際山岳に関する法規と一般知識 登攀技術と自然環境一般知識 海外における危急時対応技術 海外における安全管理技術 外国語(英語)および諸外国におけるマナー	登攀技術と自然環境一般知識 危急時対応技術 安全管理技術	登山技術一般、及び自然環境知識 地理、地形、気象に関する知識 危急時対応技術および応急処置 安全管理技術 職業倫理とマナー	登山技術一般、及び自然環境知識 地理、地形、気象に関する知識 危急時対応技術および応急処置 安全管理技術 職業倫理とマナー	共通科目 基礎的知識 共通科目 ガイド業務関連知識 専門科目 登山・山地ガイド専門知識 安全管理技術 小論文	共通科目 基礎的知識 共通科目 ガイド業務関連知識 専門科目 里山ガイド専門知識 安全管理技術 小論文
一 次 試 験	氷河を持つ山岳でのルートガイド						
	氷河を持つ山岳での山岳スキーガイド						
	雪崩対策技術上級						
	雪崩対策技術中級						
	雪崩対策技術基礎						
	レスキュー技術上級						
	レスキュー技術中級						
	レスキュー技術基礎						
	無積雪期 登攀ルートガイド及びクライミング能力と技術指導						
	積雪期 登攀ルートガイド及びアイスクライミング能力と技術指導						
	山岳スキーガイド上級		* 選択				
	山岳スキーガイド中級			* 選択	* 選択		
	山岳スキーガイド基礎			* 選択	* 選択		
	無積雪期 岩場・岩稜・沢でのルートガイド						

積雪期ルートガイドング 氷雪技術、雪稜技術						
無積雪期 登山道ルートガイドング 自然観察指導技術、安全管理技術						
積雪期（山地、高原、里山） ルートガイドング 自然観察指導技術、安全管理技術						